



2025 年 6 月 30 日

各 位

会 社 名 日 精 樹 脂 工 業 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 依田 穂積
(コード：6293 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 常務取締役 今井 昭彦
(TEL 0268-82-3000)

2025 年 3 月期決算短信の開示が期末後 50 日を超えたことに関するお知らせ

当社は、2025 年 3 月期決算短信を本日開示いたしましたが、当該開示が決算期末後 50 日を超えた理由及び今後の決算開示につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 決算短信の開示が期末後 50 日を超えた理由

2025 年 3 月期の決算業務の実施過程において、為替レートの適用相違により、連結グループ内の取引により取得した棚卸資産に含まれる未実現利益の消去金額の誤謬、並びに、一部の海外連結子会社に対する当社の前渡金・未収入金・買掛金及び売上原価の誤謬が判明しました。当社では、連結決算業務における未実現利益消去額の算定において、一部の外貨建取引について当該取引発生時の為替レートではなく、これとは異なる管理会計上の為替レートで換算をしていたため、未実現利益の消去金額の誤謬が発生いたしました。当該誤謬の発生原因は、財務部門における担当者間の業務の引継ぎが不十分であったことに加え、為替レートの適用に関する財務部門でのモニタリング体制が不十分であったことにあります。

このため該当する 2023 年 3 月期および 2024 年 3 月期各決算期（四半期決算を含む）における当該取引の検証・残高の確定、過年度における会計監査人による訂正監査手続に相応の時間を要したことから、2025 年 3 月期決算短信の開示が期末後 50 日を超えることとなりました。

2. 今後の決算開示について

当社は、今回の決算短信の開示が遅延したことを厳粛に受け止め、再発防止に取り組んでまいります。また、今後の決算開示につきましては、期末後 45 日を超えることがないよう適切な情報開示に取り組んでまいります。

株主および投資家の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

以 上